

僕の名前は
「たよりん」で～す。

支援連携だより R4・6号

令和5年 1月 27日

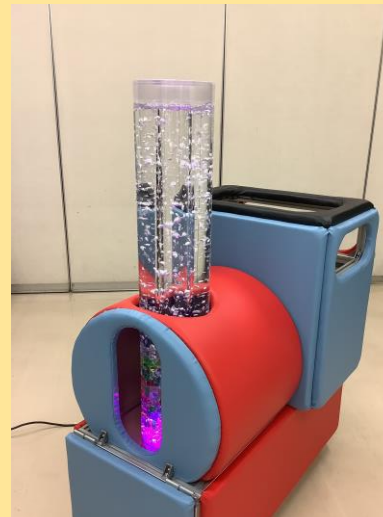
小田原養護学校 支援連携部

題字: 高 A2年生徒作品

新しい年を迎えて、寒さが厳しくなってくるとともに、空気が澄んでシャキッとした気持ちになるように感じます。さて、今回は自立活動で使う様々な道具について特集します。学校ホームページにも、スヌーズレン体験の記事がありますので、そちらも是非ご覧ください。

自立活動系の新しい物品を紹介します～1

東洋大学ライフデザイン学部 嶺研究室より、
移動式スヌーズレンを令和5年3月までお借
りして、子ども達の学習活動に小田原養護学校
として、取り入れることになりました。



小型プロジェクター搭載、色々な動画を投
影でき、汽笛、スモークも楽しめます。

スヌーズレン (Snoozelen) とは、「クンクン匂いを嗅ぐ」「居眠りをする」の語から、派生し、オランダからヨーロッパ等に広がっていきました。意図的に設計された部屋の中で光と音の要素、香り、音楽の使用は感覚的で魅力的な世界へと導かれ、リラックス効果と活性的な効果の両方が知られています。

～早速、三学期の初めにスヌーズレン体験会を行います。光のファンタジーを子どもたち、先生方に体感してもらいます～

自立活動係の新しい物品を紹介します～2



ハラビー（腹臥位器）のモニターとして、で
あい工房より、提供していただきました。



子どもたちに大人気のハンモック、新しく購
入していただきました。

スヌーズレン体験（1/11～13）

～コスインターナショナル、フィルノットからグッズをレンタル～



【感想の抜粋】

- 身体にかけたり、手に持ちやすいものなど、子どもが扱いやすく、持ち運びもしやすいグッズがあり、初めてお目にかかったものが沢山あって、興味をもちました。学校で購入できたらいいな・・・(B部門)
- ゆったりした音楽、映像など、児童が穏やかに過ごせる場として定着できるように、日常生活の中に取り入れていきたいと考えています。(A部門)
- 多動の生徒や筋緊張が強く力が抜けない生徒がいたので、体験させてもらいました。体験10分過ぎくらいから、力を抜いてリラックスする様子が見られました。今後も続けていくことでどのような変化が起こるか楽しみです。(A部門)